

令和6年度事業報告

I. 事務報告

1. 会議

(1) 理事会

- ① 第1回：令和6年5月21日、北区中里2-28-10にある一般社団法人日本植物防疫協会会議室において開催され、下記議案が決議された。

第1号議案	令和5年度事業報告に関する件
第2号議案	令和5年度収支決算報告に関する件
第3号議案	令和6年度育英費支給者に関する件
第4号議案	令和6年度定時評議員会開催に関する件
第5号議案	その他
報告事項	・令和6年度就農希望者への奨学金受給申請の受付の状況 ・植物防疫に関する学術・技術の交流に関する援助申請の受付の状況 ・第39回報農会シンポジウムの準備の状況 ・理事長及び常務理事の職務の執行の状況

- ② 臨時：令和6年6月10日、北区中里2-28-10の公益財団法人報農会事務所におけるオンライン会議により、下記議案が決議された。

第1号議案	賛助会員に関する規程の策定に関する件
第2号議案	その他

- ③ 臨時：令和6年11月20日、北区中里2-28-10の公益財団法人報農会事務所におけるオンライン会議により、下記議案が決議された。

第1号議案	書面による臨時評議員会の開催に関する件
第2号議案	その他

- ④ 第2回：令和7年3月6日、北区中里2-28-10の公益財団法人報農会事務所におけるオンライン会議により、下記議案が決議された。

第1号議案	令和7年度事業計画に関する件
第2号議案	令和7年度収支予算に関する件
第3号議案	役員報酬に関する件
第4号議案	第40回功績者表彰に関する件
第5号議案	専門委員会委員の選任に関する件
第6号議案	その他
報告事項	・第40回報農会シンポジウムの準備の状況 ・令和7年度育英生の募集状況 ・理事長及び常務理事の職務の執行の状況

(2) 評議員会

① 臨時：令和6年4月に書面による会議により、下記議案が決議された。

議案 定款の一部変更に関する件

② 定時：令和6年6月6日、北区中里2-28-10にある一般社団法人日本植物防疫協会会議室において開催され、下記議案が決議された。

第1号議案 令和5年度事業報告に関する件

第2号議案 令和5年度収支決算報告に関する件

第3号議案 定款の一部改定に関する件

第4号議案 その他

報告事項

- ・令和6年度育英費受給申請の受付の状況
- ・令和6年度就農希望者への奨学金受給申請の受付の状況
- ・植物防疫に関する学術・技術の交流に関する援助申請の受付の状況
- ・第39回功績者表彰の選考の状況
- ・第39回報農会シンポジウムの準備の状況

③ 臨時：令和6年12月に書面による会議により、下記議案が決議された。

議案 基本財産の一部取り崩しに関する件

(3) 監査会

令和6年4月23日、小平市花小金井南町1-12-11、公益財団法人報農会事務所において令和5年度事業報告並びに収支決算について監査を受けた。

2. 役員

令和7年3月31日現在の役員及び評議員は、別紙役員及び評議員等名簿のとおりである。

II. 事業報告

1. 植物防疫に関する学術・技術分野における専門家の育成

(1) 育英費の支給

次の5名の大学院生に対しそれぞれ年額36万円の育英費を支給した。

○榎本 菜穂子（鳥取大学大学院持続可能性社会創生科学研究科博士前期課程

・指導教員：上中弘典）

研究テーマ『有益糸状菌トリコデルマによる植物の全身誘導抵抗性の発現メカニズムの解明』

○佐伯 靖将（東京農業大学大学院生命科学研究科博士後期課程・指導教員：矢嶋俊介）

研究テーマ『ダイズシストセンチュウ防除に向けた宿主認識攪乱物質の探索』

○猪嶋 健悟（福井県立大学大学院生物資源研究科博士前期課程・指導教員：仲下英雄）

研究テーマ『ストリゴラクトニンシグナルによる植物免疫プライミングのメカニズムの解析』

○伊藤 稜（近畿大学大学院農学研究科博士前期課程・指導教員：松田一彦）

研究テーマ『昆虫ニコチン性アセチルコリン受容体に対するネオニコチノイドの選択

的作用の分子機構』

○阪田 さわ子（法政大学大学院理工学研究科博士前期課程・指導教員：大島研郎）

研究テーマ『アジサイ葉化病ファイトプラズマの分泌タンパク質 HYDE5 の機能解析』

（2）就農希望者への奨学金の贈呈

次の4名の農業大学校在学学生に対し、5万円の奨学金と賞状をそれぞれ贈呈した。

優秀賞（該当なし）

奨励賞（以下4名）

○國分 汰論（福島県農業総合センター農業短期大学校・指導教員：星 阿梨緒）

研究テーマ『秋ブロッコリーすき込みによるナス半身萎凋病の発病抑制技術の有用性』

○伊藤 拓吾（兵庫県立農業大学校・指導教員：高田 ちさ子）

研究テーマ『大玉トマトの接ぎ木栽培における収量・品質に及ぼす影響及び土壌病害抵抗性について』

○山本 創太（愛媛県立農業大学校・指導教員：政本 泰幸）

研究テーマ『ピオーネにおける植物生育調整剤の散布時期と散布量が着色に及ぼす影響』

○小野 竜和（大分県立農業大学校・指導教員：内田 多香子）

研究テーマ『堆肥を用いた水稻栽培における収量・品質の違いについて』

2. 植物防疫に関する学術・技術の交流

国際会議出席者に対する援助：次の1名に渡航旅費の一部として10万円を援助した。

○氏松 蓮（東京大学大学院博士課程2年）：2024 アジア植物病理学会（令和6年8月3日～7日、中国・長春で開催）

3. 植物防疫の発展に寄与した功績者の表彰

（1）第39回功労賞の贈呈

表彰式は、令和6年9月25日のシンポジウムに引き続いて、北とぴあ『つつじホール』からハイブリッド型の会場開催で行った。受賞者である片岡光信氏は会場にて功労賞（賞状、正賞、副賞）を贈呈し、深谷雅子氏は写真による出席及び矢野貞彦氏は名前による出席となったため、表彰式終了後に同賞を郵送した。

（2）第40回功労賞受賞者の選考

令和7年2月6日開催の功績者表彰候補推薦委員会において、次の候補者5名を選考した。

池田 信、内田 又左衛門、木野田 みはる、金城 美恵子、中山 喜一

4. 植物防疫に関する第39回公開シンポジウムの開催

『植物保護ハイビジョン2024』 “「みどりの食料システム戦略」に関する植物保護分野の重要課題” をテーマとして、以下の5課題について令和6年9月25日に北とぴあ『つつじホール』からハイブリッド型の会場開催で行った。

○地球温暖化が病虫害発生に及ぼす影響

農研機構農業環境研究部門土壌環境管理研究領域 山村光司

○地理情報システム(GIS)を活用した国内におけるミカンキジラミの定着可能地域予測

農研機構果樹茶業研究部門果樹生産研究領域 紺野祥平

○線虫剤を取り巻く状況（市場と開発動向について）

アグロ カネショウ株式会社 中村元太

○Agroecology・アグロエコロジーそして農生態学：有害生物管理における基礎的な

話題から

愛媛大学大学院農学研究科 日鷹一雅

○トマト生産現場での取り組み：GAP、振動による害虫防除

株式会社未来彩園 瀬尾 誠

令和6年度 収 支 決 算 報 告

貸 借 対 照 表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	783,271	847,394	△ 64,123
前払金	0	53,900	△ 53,900
流動資産合計	783,271	901,294	△ 118,023
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	60,000,000	66,000,000	△ 6,000,000
定期預金	13,620,000	11,460,000	2,160,000
基本財産合計	73,620,000	77,460,000	△ 3,840,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	976,000	2,660,000	△ 1,684,000
特定資産合計	976,000	2,660,000	△ 1,684,000
固定資産合計	74,596,000	80,120,000	△ 5,524,000
資産合計	75,379,271	81,021,294	△ 5,642,023
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	23,216	23,216
預り金	35,400	58,040	△ 22,640
流動負債合計	35,400	81,256	△ 45,856
2. 固定負債			
退職給付引当金	976,000	2,660,000	△ 1,684,000
固定負債合計	976,000	2,660,000	△ 1,684,000
負債合計	1,011,400	2,741,256	△ 1,729,856
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	73,620,000	77,460,000	△ 3,840,000
(うち基本財産への充当分)	(73,620,000)	(77,460,000)	(△ 3,840,000)
(うち特定資産への充当分)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	747,871	820,038	△ 72,167
(うち特定資産への充当分)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	74,367,871	78,280,038	△ 3,912,167
負債及び正味財産合計	75,379,271	81,021,294	△ 5,642,023

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	768,738	612,169	156,569
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	4,553	46	4,507
③ 事業収益			
受取参加費	230,000	196,000	34,000
④ 受取寄付金			
受取寄付金	4,376,153	7,602,620	△ 3,226,467
⑤ 雑収益			
受取利息	2,280	36	2,244
雑収益	32	0	32
⑥ 指定正味財産からの振替額	3,840,000	200,000	3,640,000
経常収益計	9,221,756	8,610,871	610,885
(2) 経常費用			
① 事業費			
育成費	2,000,000	1,640,000	360,000
援助費	100,000	300,000	△ 200,000
表彰費	534,235	404,509	129,726
講演会費	717,409	572,875	144,534
会場費	587,630	393,060	194,570
役員報酬	2,114,418	1,960,616	153,802
給料手当	154,063	754,375	△ 600,312
退職給付費用	149,600	306,000	△ 156,400
福利厚生費	232,441	97,443	134,998
会議費	10,522	9,834	688
旅費交通費	300,863	337,410	△ 36,547
通信運搬費	617,470	141,076	476,394
消耗什器備品費	0	27,919	△ 27,919
消耗品費	102,468	56,993	45,475
賃借料	594,193	549,780	44,413
雑費	25,449	2,608	22,841
事業費計	8,240,761	7,554,498	686,263
② 管理費			
役員報酬	578,686	551,544	27,142
給料手当	27,187	133,125	△ 105,938
退職給付費用	26,400	54,000	△ 27,600

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
福利厚生費	41,019	17,196	23,823
会議費	85,147	93,294	△ 8,147
旅費交通費	46,327	47,750	△ 1,423
通信運搬費	108,965	24,896	84,069
消耗什器備品費	0	4,927	△ 4,927
消耗品費	18,083	10,058	8,025
賃借料	104,857	97,020	7,837
雑費	16,491	23,607	△ 7,116
管理費計	1,053,162	1,057,417	△ 4,255
経常費用計	9,293,923	8,611,915	682,008
当期経常増減額	△ 72,167	△ 1,044	△ 71,123
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 72,167	△ 1,044	△ 71,123
一般正味財産期首残高	820,038	821,082	△ 1,044
一般正味財産期末残高	747,871	820,038	△ 72,167
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	△ 3,840,000	△ 200,000	△ 3,640,000
当期指定正味財産増減額	△ 3,840,000	△ 200,000	△ 3,640,000
指定正味財産期首残高	77,460,000	77,660,000	△ 200,000
指定正味財産期末残高	73,620,000	77,460,000	△ 3,840,000
III 正味財産期末残高	74,367,871	78,280,038	△ 3,912,167

財 産 目 録

令和7年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として管理している。	61,484
	預金	普通預金	運転資金として管理している。	
		みずほ銀行小金井支店		193,381
		三井住友銀行花小金井支店		528,406
流動資産合計				783,271
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券	第84回利付国債他8銘柄	運用益を公益目的事業及び管理業務に使用している。	60,000,000
			(共用財産 比率:公87%、管13%)	
	預金	定期預金	運用益を公益目的事業及び管理業務に使用している。	13,620,000
		三井住友銀行花小金井支店	(共用財産 比率:公87%、管13%)	
特定資産	退職給付引当資産	定期預金	職員の退職給付引当金見合いの引当資産として管理している。	976,000
		三井住友銀行花小金井支店		
固定資産合計				74,596,000
資産合計				75,379,271
(流動負債)	預り金	源泉所得税	所得税の支払い預かり分	35,400
流動負債合計				35,400
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	976,000
固定負債合計				976,000
負債合計				1,011,400
正味財産				74,367,871